

Press Release

For immediate release – 2019年06月12日

【動画】 YOUR PLASTIC DIET 先週食べたのはクレジットカード、今週も食べるとペン？ 人は、1週間でおよそ5gのプラスチックを摂取しています



「YOUR PLASTIC DIET」ウェブサイト <https://yourplasticdiet.org/jp/>

- ① 最新の研究結果によると、人は平均的に1週間に約5gのプラスチックを摂取しており、これはクレジットカード1枚分に相当する量。
- ② 特に水道水やペットボトルなど飲料水からの摂取量が多く、食品からも検出されている。
- ③ 世界中のWWFネットワークで「海洋プラスチック汚染を解決する国際的な協定の設立」に向けたインターネット署名を呼びかけており、既に署名が66万を超えた。WWFは今後も、集まった署名をもとに、世界の市民からの声として、国際社会に働きかけていく。

WWF（本部、スイス グラン）は2019年6月12日、「平均的すると人は1週間にクレジットカード1枚分（約5g）のプラスチックを摂取していることが分かった」と発表しました。これは、WWFによるオーストラリア・ニューカッスル大学への委託調査をもとにしたDalbergの最新レポート『[No Plastic in Nature: Assessing Plastic Ingestion from Nature to People](#)』で明らかになったものです。平均すると人は毎週2,000ものプラスチック小片を摂取しており、重さにすると1週間で5g、1カ月で21g、1年で250gになります。

プラスチックは、空気中や生き物の体など食物連鎖の中にも入り込み、それが食事や飲み物を通じて人の体内へ取り込まれます。その中で特に、水道水やペットボトルなど飲料水からの摂取量が多く、食品からも検出されています。

マイクロプラスチックが人体へどのような影響を与えるかについての研究は始まったばかりであり、まだ解明されていません。しかし、食べ物と誤って摂取したり、体に絡まり身動きが取れず命を落とすなど、野生生物には既に多大な悪影響を与えています。ここで明白なのは、これは地球規模の問題であり、プラスチック汚染の根本的な原因に対処していかなければいけないということです。そのためには、海洋プラスチック汚染問題を包括的にカバーする「法的拘束力のある国際的な協定の設立」が必要とされています。

現在、世界のWWFネットワークでこの「海洋プラスチック汚染を解決する国際的な協定の設立」に向けたインターネット署名を呼びかけており、集まった署名は66万を超えました（「YOUR PLASTIC DIET」ウェブサイトより署名いただけます）。WWFは今後も集まった署名をもとに、国際会議などの場において、海洋プラスチック汚染の根本的な問題を解決するための対策の強化と、取り組みを求める働きかけを続けてゆきます。

■ 関連情報

- ・プラスチック汚染問題対策についての提言 ～G20サミットにおいて日本のリーダーシップを示すために～
<https://www.wwf.or.jp/activities/statement/3979.html>
- ・減プラスチック社会提言書 ～ G20 大阪サミットを前に、責任ある日本の在り方を示す ～
<https://www.wwf.or.jp/activities/statement/3980.html>

WWFジャパン プレスリリース一覧 <https://www.wwf.or.jp/press/>

このプレスリリースと関連資料はWWFジャパンのウェブサイトでもご覧いただけます (<http://www.wwf.or.jp>)

WWF(世界自然保護基金)は、世界約100カ国以上で活動している地球環境保全団体です

WWF- World Wide Fund For Nature